

案 内

2026 年度 第 5 回熱処理技術セミナーご案内 － 熱 処 理 応 用 講 座 －

テーマ：水素社会の実現に向けた材料技術最前線

期 日：2027 年 2 月 25 日（木）、26 日（金）
申込締切：2027 年 2 月 12 日（金）または、定員に達した場合
定 員：エッサム神田ホール 1 号館（対面定員：60 名）
対面での受講をお勧めいたします
オンライン参加（Zoom Webinar）

水素社会の実現に向け、「製造・輸送・貯蔵・利用」にわたるサプライチェーン構築が世界的に加速しています。

その中で、鉄鋼材料をはじめとする多様な素材技術は、水素の安全性・信頼性・経済性を支える基盤技術として、これまで以上に重要性を増しています。

本セミナーでは、モビリティ、エネルギー、材料、インフラ、安全規格など、水素社会を構成する各分野の最前線で活躍されている講師をお招きし、基礎から最新動向、そして応用技術までを体系的に解説いただきます。

水素関連政策、インフラ設計、水素脆化対策、新素材、サプライチェーン構築、さらには安全規格・国際標準化の最新情報まで、水素社会の全体像を俯瞰できる貴重な機会です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

講義題目及び日程

日 時	講 義 題 目	講 師
2027 年 2 月 25 日（木）	9:55～10:00 開会挨拶及び注意事項	（一社）日本熱処理技術協会
	10:00～11:30 水素社会実現に向けた国内外政策の最新動向と NEDO 研究開発の方向性（仮題）	NEDO 坂 秀則
	昼 食	
	12:30～14:30 金属材料における水素脆化の基礎（仮題）	上智大学 高井 健一
	14:40～16:40 水素利用社会における金属材料の課題（仮題）	九州大学 松永 久生
2027 年 2 月 26 日（金）	10:00～11:00 トヨタ自動車の水素事業戦略とその現在地（仮題）	トヨタ自動車（株） 井上 大輔
	11:10～12:10 水素利用社会に向けた材料開発動向（仮題）	大同特殊鋼（株） 大木優太郎
	昼 食	
	13:10～14:10 水素脆化の評価方法（仮題）	JFE テクノリサーチ（株） 大熊 隆次
	14:20～15:20 水素蓄圧機の技術動向（仮題）	高圧ガス工業（株） 福地 真也
	15:30～16:30 水素製造、サプライチェーンに関わる技術動向（仮題）	東邦ガスエナジーエンジニアリング（株） 永井 恒輝

＜参 加 費＞ 正会員 46,200 円（消費税 10% 込）
維持会員 46,200 円（消費税 10% 込）＊1
非会員 68,200 円（消費税 10% 込）
学生 9,900 円（消費税 10% 込）＊2
＊1 維持会員（1 口）の場合 1 人のみ適用、2 人目からは非会員価格適用。維持会員（2 口以上）は全員に適用
＊2 高専、大学、大学院に所属する学生会員及び非会員に適用

＜場 所＞ 〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-2-2 エッサム神田1 号館 4F 401 会議室

＜申込方法＞ 協会 HP よりアクセスの上、WEB よりお申し込みください。
<https://forms.cloud.microsoft/r/LnhPRPBbW>
※QR コードからもアクセスしてお申し込みできます。



＜締 切＞ 2027 年 2 月 12 日（金）または、定員に達した場合

＜問合せ先＞ 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3 丁目 2 番 10 号（鉄鋼会館 6 階）
TEL 03-6661-7167, E-mail jsht-honbu@jsht.or.jp

＜注意事項＞ (1) 申込受信後、自動返信にて受領メールをお送りします。受領メールが届かない場合、上記問合せ先へご連絡ください。
(2) 正会員の代理参加は認められません。
(3) キャンセルはできかねますのでご了承ください。

★最新情報・詳細についてはホームページ（<http://www.jsht.or.jp>）をご覧ください。